

2014年9月26日 全2頁

ESG ニュース

気候サミットへ機関投資家が対策強化を要望

気候変動対策で投資先企業の選別が進む可能性

環境調査部 研究員 物江陽子

9月23日にニューヨークで開催された国連気候変動サミットに際し、米最大の公的年金カリフォルニア州職員退職年金基金（カルパース）や世界最大規模の運用会社ブラックロックなど348の機関投資家（運用資産推定24兆ドル）が、国連関連機関（PRI および UNEP FI）とともに気候変動防止に必要な投資を加速するために各国政府に政治的合意と政策強化を求める声明を発表した¹。

声明を発表した投資家は、北米を基盤とする「気候リスクに関する投資家ネットワーク」(The Investor Network on Climate Risk)、欧州を基盤とする「気候変動に関する機関投資家団体」(Institutional Investors Group on Climate Change)、「気候変動に関するアジアの投資家団体」(The Asia Investor Group on Climate Change)、豪州を基盤とする「気候変動に関する投資家団体」(Investors Group on Climate Change)という、各地域の気候変動問題に関する投資家団体に所属する機関投資家である。これらの投資家団体は各地域で2000年頃から設立が続き、加盟する投資家数も増加が続いている。

同声明では、気候変動が彼らの投資に及ぼすリスクへの懸念を表明するとともに、気候変動防止に必要な投資額と現実の投資額に大きなギャップがあることを指摘し、ギャップを埋めるために投資を加速する用意があると述べ、そのためには強い政治的合意と気候変動防止に向けた政策の強化が必要だと訴えた。また、受託者責任に基づき、気候変動防止に向けた投資加速のための政策策定の支援、気候変動防止に向けた投資機会の特定・評価、気候変動および気候変動対策に関するリスクと機会の調査、投資先企業との協働、行動成果の報告に取り組んでいくことを宣言した。

運用資産推定24兆ドルの機関投資家が、気候変動防止への政策加速を働きかけたインパクトは大きい。カルパースは9月15日、ヘッジファンドへの40億ドルの投資から撤退すると発表しており²、引き揚げた資金が向かう先が注目されている。気候変動防止への投資は、機関投資家の新たな投資先として浮上するかもしれない。一方、声明文に名を連ねたロックフェラー・

¹ AIGCC, IGCC, IIGCC, INCR, PRI and UNEP FI (2014) “2014 Global Investor Statement on Climate Change” 18 September 2014
(http://investorsonclimatechange.org/wp-content/uploads/2014/09/GlobalInvestorStatement2014_Final.pdf)

² CalPERS (2014) “CalPERS Eliminates Hedge Fund Program in Effort to Reduce Complexity and Costs in Investment Portfolio” 15 September 2014

ブラザーズ・ファンドは9月22日、石炭とタールサンドへの投資から撤退することを発表した³。気候変動防止に反する投資の引き揚げ（ダイベストメント）が進む可能性もある。同声明では、投資先企業に、気候変動に関するリスクを最小化・機会を最大化することとともに、関連する情報公開を求めるとした。投資先企業は、気候変動問題への対応によって選別が進む可能性がある。COP21に向けた政策の進展とともに、気候変動に関する投資の行方に注目したい。

図表 気候変動関連のイベント・スケジュール

2014年

10月20-25日	ダーバンプラットフォーム特別作業部会(ボン)
10月27-31日	IPCC第五次評価報告書統合報告書に関する総会(コペンハーゲン)
12月1-12日	COP20(リマ)

2015年

1月	(米国)新設発電所に関するCO ₂ 排出規制最終化
3月	準備できる国はUNFCCCに2020年以降の温室効果ガス削減目標を提出
6月	(米国)既設発電所に関するCO ₂ 排出規制最終化
11月30日-12月11日	COP21(パリ)

(出所) 国連気候変動サミット、IPCC、UNFCCC ウェブサイト等より大和総研作成

³ Rockefeller Brothers Fund (2014) “Fund Announces Plans to Divest from Fossil Fuels” 22 September 2014